

## 特集 教育会 夏の研修会

今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、開催方法や参集範囲等の制限が一部ありましたが、多くの委員会・研究会において熱心な活動が展開されました。その成果をご報告いたします。

なお、各講座の詳細につきましては、諏訪教育会HP（<http://www.suwa-k.or.jp>）からご覧頂くことができます。

主催・実施期日 場所・参加者数	実施内容	成果と反省・参加者の声
教育博物館委員会 7月17日(土) 霧ヶ峰八島ヶ原 湿原展望台 [参加者 105名]	霧ヶ峰自然観察会 ・植物と鳥の観察 ・霧ヶ峰の地形 や気象 ・高層湿原につ いて ・旧御射山遺跡	・高原でも暑くなることを考慮して日程や内容を検討し、2時間程度の内容に抑えることも必要か。 <b>《参加者の声》</b> ・親子で行ける機会になりありがたい。景色を楽しみ、知識を得ることができた。冊子がわかりやすかった。
諏訪哲学会 7月24日(土) 法華寺 [参加者12名]	夏季参禅研修会 ・読み合わせ会 『饗宴』(プラトン/岩波文庫)	・初夏のさわやかな日に法華寺で哲学書を読むことを通して、私たちの日頃の悩み、迷いが少しずつ溶けていく感覚を覚えました。 <b>《参加者の声》</b> ・法華寺という歴史ある建造物の中で哲学を学ぶことができ、より背筋が伸びる思いで研修会に参加することができた。プラトンについてわからないことが多いが、周りの人たちの考えを聞いて、悩みながら成長していきたい。
教養委員会 7月26日(月) 諏訪教育会館 [参加者19名]	「紙工作」講座 ・講師：鈴木 清 先生 (元富士見高原中学校長) ・ペーパークラフト、切り紙、立体的なカードやモビールの制作	・小学生など親子で参加してもらえるとうれしい。子どもたちが参加しやすくなるような計画、PRをできるとよい。 <b>《参加者の声》</b> ・作品作りにはちょっとしたコツや道具の工夫があり、それを知ることにより美しくより楽にできることがわかりました。実際に作ってみることで、その楽しさや奥深さを知ることができました。子どもたちへのカッターの導入やクラブ活動で生かせそうです。
諏訪特別支援教育 研究会 7月27日(火) 諏訪教育会館 [参加者18名]	自・情障学級の教室を 「もっと笑顔に!もっと楽しく!」 ・講師：牧野 直樹 先生 (花田養護学校教諭) ・「いまさら聞けない?聞いてみよう!自情障学級Q&A」「教材や秘密道具の紹介」など	・ニーズに合う研修会を企画することができた。支援員さんなど、平日や夜は研究会に参加することができにくいため、夏休みの平日の開催はよかった。 <b>《参加者の声》</b> ・子ども一人一人が輝ける学級にするには、できない子を無理に変えようとするのではなく、どうやったらできるようになるのか方法を考えたり、周りが優しい声かけをしたりしていける雰囲気作りが大切だと思いました。

<p>福祉教育委員会 7月29日(木) 諏訪市総合福祉センター [参加者35名]</p> 	<p>講演会 ・講師：菊池 聡 先生 (信州大学人文学部教授) ・演題：ポジティブに生きるための心理学～落ち込みを防ぐ「考え方」を身につけよう～</p>	<p>・今年度は、諏訪市社会福祉協議会が市内の小、中学校の職員を対象にしている「社会福祉普及校懇談会」を、諏訪市社会福祉協議会と連携して諏訪郡内の全学校職員を対象とした研修会として実施することができた。</p> <p><b>《参加者の声》</b></p> <p>・最近の中学生は、以前より立ち上がり再び頑張れる生徒が減っている気がする。ポジティブシンキングをするだけでなく、行動や人間関係につながる事が大事だと感じた。</p>
<p>諏訪社会科教育研究会 7月29日(木) 諏訪教育会館ほか [参加者23名]</p> 	<p>諏訪の臨地研修 ・諏訪の仏教美術・歴史・神仏習合の臨地研修 ・授業構想検討会</p>	<p>・授業構想検討会は、大勢の先生方としっかり行うことができ、ベテランの先生も若い先生も有意義な機会とすることができた。</p> <p>・臨地研修場所が学区の先生方には、地域素材の教材研究として、もっと参加の呼びかけをしていきたい。</p> <p><b>《参加者の声》</b></p> <p>・神社や寺、宗教など幅広く学びたいと参加しました。思っていた通り知らないことが多く、まだまだ勉強したいなと思いました。</p>
<p>諏訪学校体育研究会 7月29日(木) 諏訪教育会館 [参加者19名]</p> 	<p>授業づくり(教材研究) ・講師：池田 秀司 先生 (岡谷東部中学校長) 古清水 巖 先生 (原中学校長)</p>	<p>・会員の先生方から学校行事や研修会等で参加できないという声が多かった。年度当初に日程を設定しておいたが、近年の夏休み前半の研修日程などを考慮して計画していきたい。</p> <p><b>《参加者の声》</b></p> <p>・教材研究を進める上で、多くの先生方と意見を出し合うことで大変勉強になった。一つの授業を創り上げようとしているが、その中に出てくる経験談や手立てなどが他の領域や種目でも使っていくことができそうだと感じられた。</p>
<p>諏訪書道研究会 7月29日(木) 諏訪教育会館 [参加者11名]</p>	<p>夏期講習会 ・講師：平林 圭治 先生 (元茅野美術館長・元永明小学校長) ・小学校3年生への指導方法 ・初心者から上級者まで、段階に応じたの研修 ・楷書、行書、草書、かなの練習</p>	<p>・講師の平林先生には、一人ひとりの課題に沿って個別指導をしていただき、参加者それぞれにとってとても充実した時間となった。</p> <p><b>《参加者の声》</b></p> <p>・午前と午後にわたり研修しましたが、時間がたつのを忘れるほど、楽しく集中して書いていました。</p> <p>・児童生徒が参加できるよう、もっと広く、参加者を募ってみてもよいと思います。</p>
<p>諏訪美術教育研究会 7月30日(金) 諏訪教育会館 [参加者16名]</p>	<p>紙粘土を使い比べての和菓子作り 蒔絵風銘々皿づくり ・講師：倉田 純司 さん (株式会社サンワクラフテリオ事業部)</p> 	<p>・小、中学校両方の先生方に興味を持って参加してもらうことができた。授業を構想するために、素材を体験する機会を必要としている先生方がいらっしやるのが分かった。</p> <p><b>《参加者の声》</b></p> <p>・カタログで見ているだけでは分からないことが、やってみて「分かる」になる貴重な体験となった。子どもたちにも体験させてあげたいという思いになった。</p>

<p>情報教育委員会 7月31日(土) すわっチャオ他 [参加者35組]</p> 	<p>情報モラル講演会 ・講師：小木曾 健 先生 (グリーン株式会社ネットモラル エバンジェリスト) ・演題：正しく怖がるインタ ーネット～事例に学ぶ情報 モラル～</p>	<p>・感染拡大により急遽オンラインでの開催とな ったが、繋がらない方や連絡が届かなかった 方用に小さい部屋を借りて、大スクリーンで 一緒に視聴することができ、会場としてはと ても良かった。 <b>《参加者の声》</b> ・子ども向けにもぜひやって欲しいです。親で はなく、第三者の大人が実例を交えて話して くれたら、ハッとする子も多いと思います。</p>
<p>諏訪国語教育学会 8月2日(月) オンライン研修 [参加者25名]</p>	<p>夏季研修会 ・講師：藤森 裕治 先生 (文教大学教育学部教授) ・演題：国語教育の未来像を考える ～教科と学校種を超える学びの創 造～ ・ミニワークショップ</p>	<p>・藤森先生から国語教育の最先端の話題につい てお話をお聞きすることができた。来年度は 直接お会いしての研修を行いたいとの感想が 多かった。来年度も継続の方向で考えたい。 <b>《参加者の声》</b> ・一番の学びは、想像力のある人間になるため に文字を読むという藤森先生のお言葉でし た。子どもたちと共に物語の世界を楽しめる 授業も考えていきたいと思いました。</p>
<p>諏訪総合・生活科 教育研究会 8月2日(月) 原村郷土館 [参加者 22名]</p> 	<p>こて絵をつくろう ・講師：平林 とし美 さん (原村文化財係) ・「まてのくら」 見学 ・「こて絵」体験</p>	<p>・全員が初めての体験だったが、各々のイメー ジ通りの作品を作り上げることができた。 <b>《参加者の声》</b> ・原村の涼しい風が通る郷土館で気持ちよく研 修することができた。 ・「こて絵」を初めて体験し、教材として使っ てみたいと思った。</p>
<p>英語委員会 8月3日(火) 諏訪教育会館 [参加者5名]</p> 	<p>夏季研修会 ・講師：胡桃澤 良知 先生 (株式会社A to Z) ・小学校英語の教科化、中学校教科 書の改訂にともなう指導法や評価 について</p>	<p>・新型コロナウイルスの影響から、教職員向け の研修会とした。新学習指導要領の解説や教 科書を使った指導のポイント、評価について 教えていただき、二学期からの実践に示唆の ある研修となった。 <b>《参加者の声》</b> ・小学校は、通知票や要録へ評価を記入するよ うになり、児童の姿をどのように評価すれば よいのが困っていました。胡桃澤先生の解説 や、他校の先生方との交流からヒントを得る ことができました。</p>
<p>諏訪理科研究会 8月4日(水) 入笠山周辺 [参加者16名]</p> 	<p>自然観察会 ・講師：白鳥 保美 先生 (上諏訪小学校) ・入笠山周辺の動植物 ・入笠山から見た諏訪地 域の特性、岩石</p>	<p>・私たちの郷土・自然の素晴らしさを再認識す ることができた。今後も諏訪に根ざした自然 観察の機会提供を継続できるよう努めていき たい。来年度は南八ヶ岳の西岳周辺の自然観 察を計画したい。 <b>《参加者の声》</b> ・植物委員会の先生方に多様な植物を教えてい ただき、自分の視野を広げる機会となった。 参加者に同行した小学生からは「いろいろな 植物の名前を知ることができて楽しかったで す」と感想があった。</p>

<p>環境教育委員会 8月4日(水) 城南小学校 [参加者8名]</p> 	<p>ネイチャーゲーム研修会 ・講師：小林 伸治 先生(NPO法人わおん NPO法人蓼科・八ヶ岳国際自然学校) ・アクティビティ研修 ・演題：教師の時の自分とインタープリターとしての今の自分～振り返りと気づき、大切にしたいこと～</p>	<p>・アクティビティの体験だけではなく、根底に流れる理念について話していただきより深い理解につながった。 <b>《参加者の声》</b> ・講師の話は分かりやすく、興味を持って聞くことができた。「誰一人取り残さない」SDGsの基本理念が一人一人を大切にしている行動と一緒にいることに感動した。</p>
<p>道元と教育実践を語る会 8月5日(木) 瑞雲寺(富士見町) [参加者9名]</p> 	<p>読み合わせ会・講演会 ・読み合わせ会「正法眼蔵随聞記」 ・実践報告(茅野市立玉川小学校 町田 充 先生) ・講演会 演題：「響く」ということ 講師：小松 睦示 先生(元富士見町教育長) ・座禅会と住職による法話</p>	<p>・教育の意味を深く自分に問い返すことのできる会である。子どもと教師が響き合う中で生まれるものを自己に問い続けることのできるこの会を今後も大切にしたい。 <b>《参加者の声》</b> ・子どもにやりたいことをやらせるということや子どもが本来もっているものをいかして輝かせるなど、今後自分の中でもよく考え子どもたちとの関わりを通してやっていきたい。</p>
<p>算数数学教育研究会 8月5日(木) 諏訪教育会館 [参加者38名]</p> 	<p>夏季研修会 ・県大会レポート審議 ・模擬授業(小学校、中学校) ・講演会 講師：宮崎 樹夫 先生(信州大学教育学部教授) 演題：資質・能力の時代における授業と研究会</p>	<p>・小学校と中学校の模擬授業をそれぞれ一本ずつしてもらい、参加者が児童生徒の立場になって学び合うことができた。 <b>《参加者の声》</b> ・公式を最初に提示し、それが正しい理由を説明していくという新しい視点の授業は、「ゴールにどう進んでいくか」ということに焦点を当てていて面白かった。そういう視点を持つことで、授業作りの視点が広がると感じた。</p>
<p>技術・家庭科委員会 8月6日(金) 下諏訪中学校 [参加者6名]</p>	<p>D I Y 工作 ・手作りベンチ作り</p> 	<p>・D I Yに興味があっても、機会や道具、時間がない方に、こういった研修を利用して参加していただけている。 <b>《参加者の声》</b> ・難しいところは技術の先生に助けていただき、初心者の私でも実際に使えるベンチを完成させることができました。持ち帰ったら好きな色を塗ってニスをかけようと思います。</p>
<p>諏訪道徳教育学会 8月10日(火) 諏訪教育会館 [参加者6名]</p>	<p>教材研究 ・資料教材の研修 ・道徳の評価のあり方 ・道徳に生かせるICT機器の活用方法</p>	<p>・評価に苦慮している学校が多く、評価時期、評価内容などを情報交換することで来年度のカリキュラムの参考にすることができた。 <b>《参加者の声》</b> ・教科書が改訂となり、教科書やこれまでの資料のよさを見つめ直しながら、子ども達にあった資料を選択していきたい。内容項目が網羅できるように計画を立てて進めたい。</p>
<p>健康教育委員会 8月11日(水) 諏訪教育会館 [参加者12名]</p> 	<p>「S O Sのサインの受けとめ方」研修会 ・講師：中澤 晃 先生(岡谷市専門カウンセラー 臨床心理士) ・講義と情報交換</p>	<p>・日頃の相談活動に役に立つ技法や考え方、捉え方を学ぶことができた。今後も子どもが困ったときに相談したいと思えるような力量をつけていくための研修を計画していきたい。 <b>《参加者の声》</b> ・自分の考え方のくせや、子どもたちと接するときの傾向など、思い当たることばかりでした。リフレーミングでは、いるよね!こんな子!!と思う子どもたちばかりでした。</p>

